

平成 29 年度 東京大学
教養学部 教養学科 地域文化研究分科
大学院総合文化研究科 地域文化研究専攻
アジア関係学位取得者・論文題目一覧

学士号取得者

相崎 周平	アミン・リーハーニーのレバノン・シリア認識
市川 維人	日韓における外国人雇用者制度の比較
大山 孝駿	中国内政の視点から見る日中第一次・第二次歴史教科書問題
木村 嶺真	「一つの코리아」原則の実像 —— 韓国・カメルーン外交を事例に
高橋賢太郎	パレスチナの対イスラエル・ボイコット運動をめぐる議論 —— イスラエルの「非正当化」という批判
比護 遥	『読書』のメディア史 —— 文化大革命から天安門事件への読書人的公共性
廣瀬 華子	肉食文化とアイデンティティ —— インド少数民族タンクル・ナガの事例から
宮本 大地	現代インドにおけるアイデンティティの政治とコミュニティ暴動 —— 2000年代以降のUP州の事例から
村井 玲央	香港返還後の言語政策と言語環境
茂木 文華	Foreign Language Education in the Imperial Japanese Army: A Study on the Selection of Languages Offered in Yōnen Gakkō in the Meiji Era
湯川 利和	中国の大学における専攻の選択 —— 高大接続のキャリア教育の観点から
尹 賢伍	1970年代以降の在日朝鮮人社会における同胞間結婚観の変遷

修士号取得者

内倉 智依	在日ムスリム・コミュニティに見る地域社会との共生
金 知原	京城帝国大学法文学部卒業生の帰還と日本社会への編入 —— 官界・学界就職者を中心に
北条新之介	戦術から考える維権運動の多様性 —— 労働者支援団体を例として
本望由香里	韓国の北朝鮮人権政策

YU TINGFANG 江戸時代における儒学の展開と神道との関連
—— 国共競争の視点から

博士号取得者

竹村 和朗 現代エジプトの沙漠開発の民族誌
—— ブハイラ県バドル郡地域の歴史・法・社会関係の研究

大橋 義武 中国旧小説カノン形式における文学史観のはたらき
—— 民国時期における旧白話小説評価の実態

鈴木 啓之 蜂起〈インティファダ〉と占領下のパレスチナ（1967～1993年）

李 東勲 在朝日本人社会の形成に関する歴史学的研究
—— 居留民団体・植民地空間の変容に着目して

呉 修喆 漢字文化における文字遊戯の近代的形成
—— 燈謎を例にして

佐藤 淳平 「外省」から「地方」へ
—— 清末民初の財政構造から見た